

# 主人公

6月号

文責 久保茂樹

安堵中学校 校長通信

令和2（2020）年6月1日（月）



## 置かれた場所で咲く！

緊急事態宣言解除からの段階的な登校を終え、今日から本格的な学校再開となります。これまで経験したことのない自宅での長期にわたる生活の中で、みなさん一人ひとり、どんなことを経験し、どんなことを考えたのでしょうか？ 2週間の登校があったとはいえ、いきなりの6時間は辛いかもしれませんね！ 少しずつ、焦ることなく身体と心を慣らしていきましょう。（本来の自分を徐々に取り戻そう！）

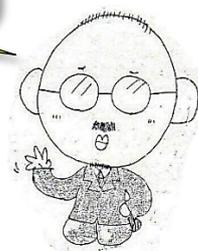
上の言葉は、ノートルダム清心女子大学の渡辺和子学長の言葉です。人が困難に直面したとき、その環境を仕方がないとあきらめるのではなく、自らが笑顔で周囲を良い方向へと変えていく、自分から変わっていく、それが「置かれた場所で（自分らしく）咲く」という意味です。

新型コロナウイルスの感染拡大により多くの被害が報道される中、思うように自分のやりたいことが出来ない毎日が続きました。そうした困難な状況の中では、自分らしく咲くことは容易なことではなかったと思います。しかし、そうした状況にあって、みなさんを始め、多くの人々の知恵と努力で社会が経済が、学校が少しずつ動き始めたのも事実です。

ピンチの時でも、  
自分らしく 咲きたいね！

まだまだ安心することは出来ないけど、この状況の中で私達に何が出来るか？ 何をするべきか？

しっかり考え、行動していきたいものです。さあ、安堵中学校の再スタートです！



### ☆ 保護者の皆様へ

長期にわたる休校措置中、お子様の心ケアも含め保護者の皆様には様々な面でご支援とご協力を賜りましたこと感謝申し上げます。

緊急事態宣言の解除及び町教育委員会の了承を得て、本日より通常授業・学校給食を再開させていただきました。私自身、第2の故郷に戻りながら、何一つ満足に出来ていないことに不甲斐なさを感じる日々ではありましたが、今は生徒たちの元気な姿に励まされている毎日です。

今後は、部活動の再開、学校行事の見直し、授業時間の確保等についても、新型コロナウイルス対応に係るガイドラインを参考にしながら、検討してまいります。（決定した事は随時連絡させていただきます。）

引き続き、保護者のみなさまのご理解とご協力

よろしくお願いたします！

〔ホームページ上で学校からのお知らせを掲載しています→右のQRからご覧ください〕

